



ロータリー：  
変化をもたらす

2017～2018年度  
滝川ロータリークラブ  
会長 山口 清悦

- 例会日：毎週木曜 PM12:30より
- 例会条：ホテル スエヒロ
- 住 所：滝川市明神町2-2-16
- 電 話：(0125)-22-3344
- F A X：(0125)-24-2755
- メール：info@rotary.gr.jp
- WebSite：www.rotary.gr.jp

第3044回 例会報告 平成29年8月17日 (木)

会長挨拶



昨年ロータリー財団100周年ということで世界の全ロータリー財団の寄付額の目標が3億ドルということでしたが3億430万ドルの寄付が集まり見事に目標達成したということであります。またユニセフとWHOが合同でポリオ撲滅に関するビデオ動画を製作いたしました。その中でロータリーへの感謝が非常に多く表現されておりますので是非皆さんご覧ください。

次に8月15日に北海道新聞に滝川ロータリークラブの奉仕活動と会員紹介を折り込みチラシとして入れました。国際ロータリーや地区から各地域にロータリーを広く認知してもらおうとの要請で行いましたが、今後このチラシ等を活用して会員増強にも努めてまいりたいと考えております。今例会は親睦活動委員会メンバーが趣向を凝らして準備しておりますので皆様大いに楽しんで過ごしていただければと思っております。

前回のプログラム [ 創立記念例会(夜間例会) ]  
— 創立卓話「私のロータリー史」 —  
【親睦活動委員会担当例会】



ロータリー情報副委員長  
宮崎英彰会員

ロータリー情報副委員長であります宮崎直前会長に特に入会3～4年目までの若い会員に向けた「私のロータリー史」ということで卓

話をいただきました。まずはご自身のロータリー経歴から説明があり、続いて入会以降の会員数の推移についてお話しされました。入会2年目に滝川ロータリークラブの会員数のピーク133人を迎えたそうです。また近年減少傾向にあった会員数が、ここ数年上向きになっているとの説明をいただきました。

続いてご自身の財団、米山への寄付についてもお話があり、若い会員向けに「PHF」や「米山功労者」についてのお話がありました。最後に滝川ロータリークラブについて入会して良かったこと、そして滝川クラブの最大の魅力である会風の良さについて熱く語って下さいました。22年のキャリアがあるからこそその大変有意義な卓話をユーモアを交えてしていただき、若い会員のみならずベテラン会員も熱心に耳を傾けていました。

懇親会【ダーツ大会】親睦活動委員会



親睦活動委員会の近藤委員長より挨拶があり、熊谷会員の司会で懇親会がスタートしました。

今回のメインイベントはダーツ大会。石黒会員、水原会員の両副委員長の仕切りでゲームスタート！AからHまでの各テーブルより3名の射手が選出され、1人2投で3人の合計点数でテーブルごとに点数を競うというシステムです。また射

手の年齢によって投的位置を調整するという配慮？もあり射手は的に当たるかという初歩的な心配をしつつ、テーブルからは期待を込めた楽しい声援が多く聞かれ会場内大いに盛り上がりおりました。競技の結果、優勝はFチーム！なんと海産物詰め合わせという豪華賞品をテーブルの皆さん全員でゲットし、満面の笑顔となりました。会員みんなで楽しめる内容で大変楽しい一夜となりました。親睦活動委員会の皆様お疲れ様でした。

次週のプログラム

- 8月24日(木) 会員増強委員会担当  
清水計至会員、高橋賢二会員、奥山雅彦会員、関谷拓郎会員  
新会員卓話
- 8月31日(木) ロータリーの友誌委員会担当  
講師：佐竹晴敏会員 日本の民謡と江差追分

＼(^o^)／ニコニコBOX報告 (敬称略)

横山和幸 深澤和範 清水計至 高橋賢司 山根幹生 武田邦彦 田中幹雄 鈴木忠男 高山訓正 鈴木英光 篠島弘 川口義弘 佐藤佳朗 松原章 細田光人 三品優次 松尾健二 戎谷侑男 池田吉隆 五十嵐達明 熊谷美由紀 山岸穰 水原勝之 奥山かおる 村田雅彦 宇山昌宏 山根英治 山口恵子 石黒安雅 佐々木弘彦 岡部正幸 鷲尾昌法 渡辺浩司 和作 康市 松橋和博 河戸三千之 千田史朗 向井由延 田端千裕 小山進 近藤正孝 Hテーブル

多くの皆様のご協力ありがとうございました！

合計 98,000円 累計 389,000円

出席報告 8月17日

会員数	病欠	免除	出席	欠席	出席率
94名	1名	12名	72名	16名	82%

- メイクアップ： ありませんでした
- ゲスト： ありませんでした

【今週の寄付】(敬称略)

- ◆米山： 次週より宜しくお願ひします
- ◆財団： 次週より宜しくおねひします